

株式会社やまびこ：さらなる成長へのグローバル戦略



「人と自然を結ぶ架け橋となり、未来を創造することを企業理念としています。事業の発展を通じて、地球環境の美しい未来を創造する企業が我々の目指す姿です」

久保 浩、株式会社やまびこ代表取締役社長執行役員

日本は古くから「モノづくり」文化を持ち、また「カイゼン」の思想があることは世界的にも有名なところだ。小型屋外作業機械、農業機械、産業機械の分野で業界をリードする株式会社やまびこは、今日もなお、これらの理念に基づいて事業戦略を展開している。

ECHOやShindaiwaブランドを展開する株式会社やまびこ（以下やまびこ）の代表取締役社長執行役員である久保浩氏は、「やまびこのモノづくりは材料調達から始まり、

株式会社やまびこの米国子会社であるECHO Inc. は、50年にわたり小型屋外作業機械業界をリードし、国内および海外での拡大を続けている。



ECHO バックパック型ブロウ

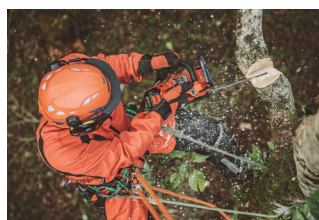
開発、製造、販売まで自社で一貫して行っています。」と説明する。

小型屋外作業機械事業は、同社の主力セグメントであり、独自の垂直統合型の製品開発・製造を行うのに不可欠なエンジン技術にコアコンピタンスを有している。「垂直統合型の開発・製造を行う事で、やまびこならではの製品を作ることができます。それは、形状や気流を考慮した徹底した分析を必要とする高度なプロセスです。我々は空気力学や素材に関する深い知識と経験を持ち、真摯にモノづくりに向き合っています。」

また、小型屋外作業機械に関する専門知識は、環境への配慮が求められる農業機械分野においても、電動化への移行を牽引する鍵となっているのは間違いありません。

「ゼロエミッションであれ、ハイブリッドであれ、電動化

への移行は、小型屋外作業機械だけでなく、農業機械や産業機械にも求められています。2サイクルエンジンの開発・製造は、歴史的に弊社の中核をなしてきましたが、世界市場の変化に合わせて、他の動力源への投資も進めています。化石燃料からのエネルギー転換が進んでいるとはいえ、市場からの要望やクライアント様のニーズに応えるため、私たちはバッテリーとエンジン両方への開発投資を増やすことで、市場から求められるあらゆる関連ソリューションを提供していきます。この投資の一環として、最近、北米でバッテリー駆動の小型屋外作業機械シリーズを導入しました。」さらなる成長にむけて、やまびこは引き続きアジア・ヨーロッパ・アメリカ等の海外市場での事業拡大を目指す。



ECHO バッテリー式トップハンドルチェーンソー



米国シカゴにある株式会社やまびこの子会社、ECHO INC. 社長兼CEOのティム・ドーシー氏

その中でも北米は最も有望な市場であり、歴史的にも大きな成長を遂げてきた背景がある。

「北米市場は我々にとって将来的に最も有望な市場です。製品を提供するだけでなく、すべてのセグメントのサービスプロバイダーとしてビジネスを拡大していきたいと考えています。私たちは、この未曾有の時代に道を切り開いてきましたが、今日の重要な戦略的施策を通じて、全社一丸となり邁進してまいります。我々の創業者の言葉にあるように、不確実性がある時こそ、社会の変化にどう対応するかを徹底的に考えなければならないということを肝に銘じて日々尽力してまいります」と久保氏は語る。

ECHO
eFORCE™
56V BATTERY SYSTEM

ONE PLATFORM. ALL ECHO.
MAKING INTELLIGENT POWER & TRUSTED PERFORMANCE SIMPLE.™